

8月の公開セミナー
は地震観測がテーマです。
記録された地震データを分析し、
地震の発生様式を知ることで、
来たる巨大地震に対して我々はいかに
対処することができるでしょうか。

いつものように図書館ではセミナーの
理解を助ける副読本としてお勧めの
図書を展示して皆さんを
お待ちしております！



『モグラはかせの地震たんけん』

松岡達英作・絵：松村由美子構成：溝上恵監修 / ポプラ社刊



モグラはかせは、地面の下で、地球のひみつを研究しています。
地球のなかみはどうなっているの？地震はどうしておきるのか
な？はかせの研究所を見学しながら、地震のしくみと地球のふしぎ
を楽しく詳しく学ぼう！



『地震・プレート・陸と海：地学入門』

深尾良夫著 / 岩波書店刊



1億年かけたプレート移動と、瞬間的な現象である地震。互いに深く
関連した「大地が動く」現象です。ちなみに地磁気は「最近70万
年間」は正の方向に向いているらしい…。なんだか時間の感覚も
おかしくなりそうな、壮大なスケールの地球科学というガクモン。
本書は専門用語を極力排し、読み物として抵抗なく読めるジュニア
向けの入門書です。



『南海トラフ巨大地震：歴史・科学・社会』

石橋克彦著 / 岩波書店刊



東日本大震災により、「西日本大震災」が現実的課題となった。
それまでに行われていた調査では「3.11」を発生前に想定すること
ができなかったことをふまえ、「南海トラフ地震」についても再検
討が重要視されている。「南海トラフ地震」の歴史を詳しく振り返
り、科学的に分析し、被害を最小限に抑えるにはどうすればよいの
かを考察する、今こそ必読の一冊。





第212回地球情報館公開セミナー 参考文献一覧

開催日時：平成29年8月19日 13:30~15:00

「南海トラフ 地震観測の最前線」

講師：木村 俊則（地震津波海域観測研究開発センター 海底観測技術開発グループ）



講師おすすめの参考文献

<講師執筆の学術論文>

論題	著者名	掲載雑誌名・巻号・頁・(年)	備考
1 Recurring and triggered slow-slip events near the trench at the Nankai Trough subduction megathrust	Eiichiro Araki, Toshinori Kimura, Yuya Machida et al.	Science, 356(6343), 1157-1160 (2017)	<講師コメント> 孔内観測点で捉えた、南海トラフで繰り返し発生している「ゆっくり滑り」に関する論文です。南海トラフ地震観測研究の最新成果として、Science誌に掲載されました。
2 Near-field observations of an offshore Mw 6.0 earthquake from an integrated seafloor and subseafloor monitoring network at the Nankai Trough, southwest Japan	L. M. Wallace, E. Araki, A. Nakanishi, S. Toczko, T. Kimura, Y. Machida et al.	Journal of Geophysical Research : Solid Earth, 121(11), 8338-8351(2016)	<講師コメント> 2016年4月1日に発生した三重県南東沖地震発生時に伴い南海トラフ海底観測網で観測された微小地殻変動に関する論文です。 ★インターネットで無料で閲覧できます(https://doi.org/10.1002/2016JB013417)。

<一般書>

書名	著者名	出版社名	備考
1 図解・プレートテクトニクス入門 (ブルーボックス)	木村学, 大木勇人	講談社	<講師コメント> 沈み込み帯での巨大地震発生の大元であるプレートテクトニクスについてわかりやすく説明されており、入門書としてお勧めします。
2 地底の科学：地面の下はどうなっているのか？ (Beret science)	後藤忠徳	ベレ出版	<講師コメント> 地震発生帯などの海底下、地下の様子を遠く離れた海面、地上から探る技術について、わかりやすく書かれています。
3 深海と地球の事典	深海と地球の事典編集委員会編	丸善出版	<講師コメント> 地震観測を含む、深海での観測手法と成果を豊富な写真と図表でまとめた一冊です。 ★JAMSTECの研究者が多数執筆しています

<児童書>

書名	著者名	出版社名	備考
地球の声に耳をすませて：地震の正体を知り、命を守る	大木聖子	くもん出版	くもんジュニアサイエンスシリーズの1冊。児童向けの科学読み物です。

テーマ関連参考資料リスト：今回は地震、防災・減災に関する資料を中心に図書館2Fに多数展示しています。

<一般書>

書名	著者名	出版社名	備考
1 地震・プレート・陸と海：地学入門 (岩波ジュニア新書)	深尾良夫	岩波書店	★JAMSTECの研究者の著作です ★(裏面)Library Communication No.105で紹介しています
2 南海トラフ巨大地震：歴史・科学・社会 (叢書震災と社会)	石橋克彦	岩波書店	★(裏面)Library Communication No.105で紹介しています
3 地震・火山や生物でわかる地球の科学 (阪大リーブル)	松田准一	大阪大学出版会	★新着図書
4 絵でわかる地震の科学 (絵でわかるシリーズ)	井出哲	講談社	★新着図書
5 体感！海底凸凹地図 (ビジュアルはてなマップ)	加藤義久, 池原研監修	技術評論社	★新着図書
6 南海トラフ地震・大規模災害に備える：熊本地震、兵庫県南部地震、豪雨災害から学ぶ	田結庄良昭	自治体研究社	★新着図書



<児童書>

書名	著者名	出版社名	備考
モグラはかせの地震たんけん	松岡達英作・絵, 松村由美子構成, 溝上恵監修	ポプラ社	★(裏面)Library Communication No.105で紹介しています

夏休みの自由研究は図書館へ！



上記の資料は2017年9月14日まで横浜研究所地球情報館2F図書館にて展示しております

(図書館の開館時間 平日10:00~17:00、公開セミナー開催の第3土曜日10:00~16:00)

お問い合わせ：海洋研究開発機構 研究推進部 研究推進第2課 横浜図書館 045-778-5476 library@jamstec.go.jp